

都市政策部の使命・役割を教えてください！



- ◇ 都市政策部は部長以下総勢 44 人、5 つのグループで構成された組織です。
- ◇ 都市整備グループ（10 人）は「道路、河川、公園、緑地等に関すること」、上下水道グループ（14 人）は「上水道、下水道に関すること」、地域産業グループ（8 人）は「農業、商業、工業、観光業務並びにコミュニティ・ビジネスの創出・支援等に関すること」、企業支援グループ（3 人）は「工業用地の確保、企業誘致・支援等に関すること」、都市防災グループ（8 人）は「防災・防犯並びに交通安全等に関すること」に取り組んでいます。
- ◇ 市民の皆さんが安全で安心して快適に暮らせるための社会資本施設の整備を計画的に進め、その機能の維持・保全に努めます。防災・防犯・交通安全は、関係機関との連携を図り、市民の皆さんのご理解とご協力をいただき、各種の施策を実践し、災害、犯罪等に強い地域づくりを目指します。また、地域資源を活かした賑わいの創出、農業・商業・工業・観光の活性化への支援、工業用地の創出、企業誘致施策等の展開による雇用の創出など、まちに活力を生み出すための取組みが使命・役割です。

平成29年度の成果・課題を教えてください！



- ◇ 工業用地の創出を進めている豊田町地区の造成工事の事業進捗率は約 70%で、順調に事業の推進が図られています。
- ◇ 高浜高校生の S B P 事業は、地域のご協力により完成した S の絆焼き型の販売営業に韓国へ渡航しました。
- ◇ 社会資本施設の補修・修繕は、道路の舗装修繕、配水場の設備更新等、適切な時期の保全に努めることができました。
- ◇ 災害発生に備えた防災リーダー養成講座は、参加者アンケートの回答から継続して取り組む必要性を確認できました。

平成29年度の活動写真



▲加圧給水車



▲高浜高校 S B P 事業
(三重県知事賞受賞)

■ 編集・発行 ■

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111 (内線 339) FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成 30 年 3 月



「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成29年度 高浜市では
こんなことに力を入れて取り組んできました！

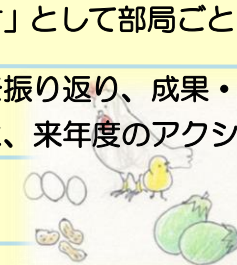
都市政策部長の 実行宣言！



【今年度の振り返り & 来年度のアクション(案)】



- ◇ 高浜市では、「住んでよかった!」「いつまでも住み続けたい!」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。
- ◇ まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意を「〇〇部長の実行宣言」として部局ごとにとりまとめ、5月に公表しました。
- ◇ 1年間の取組みを振り返り、成果・課題を今後につなげていくため、今年度の取組状況と、来年度のアクション(案)について紹介します。



平成29年度 都市政策部では、こんなことに力を入れて取り組んできました！【今年度の取組成果・課題と来年度のアクション(案)】

アクション 1 工業用地の創出を 着実に進めます！

【担当 企業支援グループ・都市整備グループ】

地域経済の活性化並びに地域雇用の安定を図ることが必要です。総合計画の土地利用方針に基づいた新たな工業用地の創出により、企業ニーズに応え、企業の立地を促進し、雇用場所の確保や税収の確保により財政基盤の安定化を図ります。

具体的には…【計画と実行状況】

- 豊田町三丁目地区は、造成工事の進捗を図るため、事業者の愛知県企業庁や工事に関係する機関と連携・調整を図り進めます。
- 小池町地区は、早期の造成工事への着手を目指し、開発主体の民間事業者との協議・調整を進め、事業実施に必要な都市計画などの手続きを支援します。

順調

順調

今年度を振り返って【成果・課題】

- 豊田町地区の造成工事は、地区内の北側・南側の道路築造が完了し、予定どおりの事業進捗が図れました。
- 小池町地区は、事業の推進のための新工業地の区域の一部について、都市計画マスタープランの一部改訂手続きが完了しました。

来年度の具体的なアクション(案)

- 平成31年2月末の造成工事完了を目指して、開発主体の愛知県企業庁や関係機関との連携を図ります。 **平成31年2月までに実施**
- 小池町地区は、早期の造成工事への着手を目指し、引き続き開発主体の民間事業者との協議・調整を進めます。 **平成31年3月までに実施**

アクション 2 災害発生に備え、総合的、機動的な防災対応が図られる ような取組みを行います！

【担当 都市防災グループ・上下水道グループ】

大規模災害発生時、初期段階の行動がとても重要であり、皆さんがいかに連携・協力して被害の軽減につながるのか、地域の防災対応力をより実践的なものとする必要があります。引き続き、そうした活動を地域で推進する人材の育成や事業者さんと連携した防災活動に取り組めます。

具体的には…【計画と実行状況】

- 地域（町内会・まちづくり協議会）との協働により、避難行動チェックリスト等の見直しを行い、地域の防災対応力を高めます。
- 災害発生時や配水関係施設の事故発生時の対応として、加圧給水車の配備を行います。
- 防災ネットきずこう会による、地域防災リーダー養成講座（フォローアップ編）を開催し、共助力の強化を図ります。

8月完了

2月完了

9月完了

今年度を振り返って【成果・課題】

- 地域の意見を踏まえてチェックリスト等の見直しを行いました。
- 部内の職員参加により、納車された加圧給水車の性能等の実地確認を行いました。
- リーダー養成講座既受講者を対象に、フォローアップとして自動の基本である家具の固定方法について学びました。

来年度の具体的なアクション(案)

- 商工会（事業者）等との連携を図り、発災時の課題や役割について整理・確認を行い、協力体制の強化を図ります。 **平成31年2月までに実施**
- 職員の災害対応力の強化を図るため、初動対応、各班別等の実践に即した訓練を行います。 **平成31年3月までに実施**
- 町内会やまちづくり協議会と調整、協議を行い、避難行動チェックリスト等を訓練内容に活かします。 **9月までに実施**

アクション 3 計画的な社会資本施設の整備 並びに施設の補修・修繕を行います！

【担当 都市整備グループ・上下水道グループ】

産業や生活の基盤となる施設の整備・修繕を計画的に進め、安全・安心で快適な社会基盤の確保を目指します。整備や修繕に必要なコストの平準化を意識し、特定財源の確保に努めながら事業を推進していくことが必要であると考えています。

具体的には…【計画と実行状況】

- 高浜芳川緑地多目的広場の一部供用にとれない、施設利用に配慮するため、アクセス道路の整備を行います。
- 引き続き、道路、橋梁等の調査、点検結果に基づき優先度の高い路線から、舗装修繕工事等を進めます。
- 配水場（高浜・吉浜）の電気設備の更新を行い安定した水道水の供給に努めます。

12月完了

10月完了

3月完了

今年度を振り返って【成果・課題】

- 広場へのアクセス道路（市道流作新田線）の第1期整備工事を行いました。
- 舗装修繕計画に基づく市道碧南高浜線の舗装修繕工事が完了しました。
- 老朽化した両配水場の電機設備の更新を行いました。

来年度の具体的なアクション(案)

- 高浜芳川緑地多目的広場の整備や豊田町の工業用地創出事業に関連する市道の歩道改良、道路改良等の工事を行います。 **平成31年3月までに実施**
- 橋梁・舗装の点検結果に基づき、平松橋の修繕及び市道碧南高浜線外2路線の舗装修繕を行います。 **平成31年3月までに実施**
- 高浜配水場の維持・保全として、自家用発電機、緊急遮断弁の更新を図ります。 **平成31年3月までに実施**

アクション 4 将来を見据えた産業の活性化、雇用の安定に向けた取組みを進めます！

【担当 地域産業グループ】

地場産業である三州瓦の振興、販売の拡充には、災害による屋根瓦に対する風評被害の払しょくと販路の拡大を図る必要があると考えます。

若い世代のSBP活動は、地域資源を活かしたしごと創生に寄与し、将来の人材の育成等、まちの賑わいの創出にもつながると考えています。

コミュニティ・ビジネスの創出や継続には、担い手に対する段階的な支援が必要であると考えています。

具体的には…【計画と実行状況】

- 瓦製造関係組合が取り組まれる瓦の優位性のPR及び販売促進事業に対する支援を行います。
- 引き続き、高浜高校生のSBP（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）事業を支援し、更なる地域資源の活用と人材育成等に取り組めます。
- コミュニティ・ビジネスは担い手へのフォローアップ等について専門家による支援を行っていきます。

3月完了

3月完了

3月完了

今年度を振り返って【成果・課題】

- 経済産業省の伝統的工芸品として「三州鬼瓦工芸品」が新たに指定を受けました。
- 地域資源活用の取組みが評価され、三重県で開催された全国高校生SBP交流フェアにおいて三重県知事賞を受賞しました。

来年度の具体的なアクション(案)

- ジャンボ落花生の加工品としての確立を図るため試作品の開発を行います。 **平成31年3月までに実施**
- 地域の活性化と人材育成を高浜高校生のSBP（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）事業の支援に取り組めます。 **平成31年3月までに実施**
- 引き続き、屋根材及び庭のエクステリアとして瓦材の利用促進について支援をするとともに、文化財の修復等に対する取組みについて業界を支援します。 **平成31年3月までに実施**